



# エコアクション21 2025年度 環境経営レポート



認証番号0006495

対象期間 2024/10/1~2025/9/30

発行日 2025/11/20

株式会社 石松組

# 目次

▶ 1.環境経営方針	．．．	1
▶ 2.事業の概要	．．．	2
▶ 3.エコアクション21組織図及び認証登録	．．．	3
▶ 4.環境への負荷状況	．．．	5
▶ 5.中期計画 環境経営目標とその実績	．．．	8
▶ 6.来年度の環境経営計画及び取組計画	．．．	13
▶ 7.主要な環境活動計画の内容	．．．	18
▶ 8.安全大会の実施	．．．	21
▶ 9.代表者による環境活動の取組み結果の評価	．．．	22
▶ 10.環境関連法規への違反、訴訟等の有無	．．．	25

# 1.環境経営方針 環境理念

株式会社 石松組は企業として次世代により良い地球環境を引き継ぐために  
社員一丸となり積極的に環境保全に取組み、事業活動に伴う環境への  
負荷を継続的に削減する。

- ▶ (1)自動車燃料・建設機械燃料および電力使用の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。
- ▶ (2)事業活動に伴う総排水量(水使用量)を削減するために、水資源の節水活動に取り組めます。
- ▶ (3)建築廃棄物の発生抑制・再使用および再生利用を推進することにより廃棄物排出量の削減に取り組めます。
- ▶ (4)環境に与える影響を考慮し、グリーン購入を推進いたします。
- ▶ (5)環境に関連する法令・条例およびその他の要求事項を遵守いたします。
- ▶ (6)環境経営レポートで積極的に情報を公開することにより、地域住民の方協力企業の方など、外部との環境コミュニケーションを推進いたします。
- ▶ (7)若年社員の技術力及び知識の不足を補うために内部教育を実施するなど経営における課題とチャンスを確認し、環境低減に努めます。

- ▶ 当社は環境経営方針を実行に移すために、年度環境経営目標を定め各部門に実施させ、継続的改善に努める。
- ▶ これらの実行を確実にするために、毎年経営計画にて必要な経営資源を明確にして提供する。
- ▶ また、顧客要求事項及び法的要求事項を満たすことの重要性を組織内に徹底すると共に、経営者自らが環境経営システムの実行内容をチェックし改善していく。

2019年 11月 1日  
株式会社 石松組  
代表取締役 石松 肇

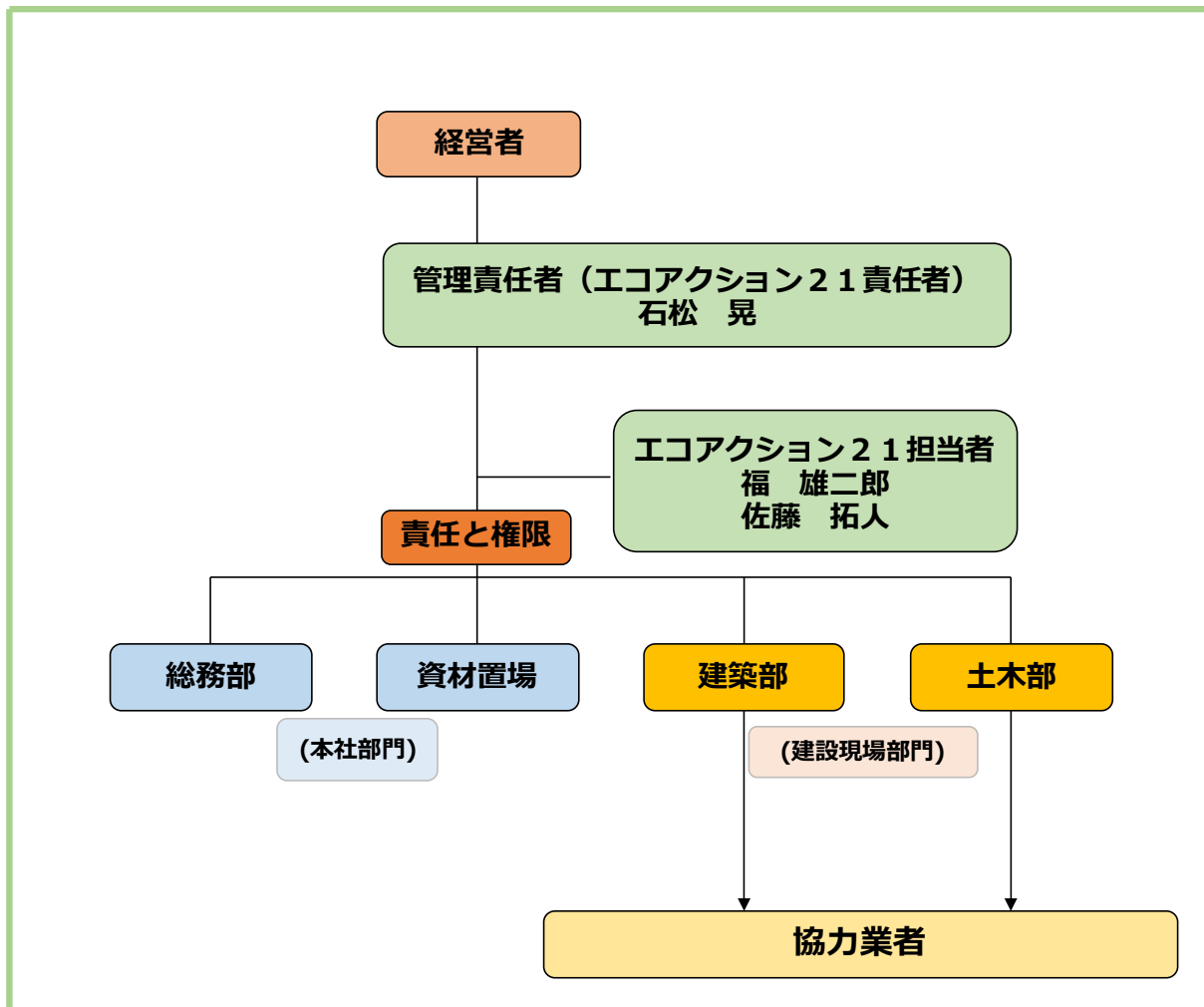
## 2.事業の概要

- ▶ **1.事業所及び代表者**  
株式会社石松組  
代表取締役 石松 肇  
代表者名
- ▶ **2.本社所在地**  
東京都港区高輪 3-25-35  
TEL 03-3447-6785  
FAX 03-3444-2766  
資材置場所在地 東京都港区高輪 3-20-13
- ▶ **3.環境管理責任者  
及び担当者**  
石松 晃  
TEL 03-3447-6785
- ▶ **4.事業の内容**  
土木構造物・建築物の施工

活動規模	単位	2025年度	2024年度	2023年度
売上高	百万円	840	590	485
従業員	人	20	21	21
事務所床面積	m <sup>2</sup>	487	487	487
資材置場床面積	m <sup>2</sup>	335	335	335

# 3.エコアクション21組織図 及び認証登録範囲

組織図



: 環境経営システム組織

エコアクション21認証登録範囲  
土木構造物・建築物の施工・業務に関わる全て  
を認証登録範囲とする。

# 環境経営システムに関する 責任と権限一覧表

職務	責任と権限
経営者 石松 肇	環境経営方針の決定 環境経営目標の承認 環境経営目標実施計画書の承認 管理責任者の任命 経営資源の手配 マネジメントレビューの実施 経営における課題とチャンス の明確化
管理責任者 (エコアクション21責任者) 石松 晃  EA21担当者 福 雄二郎 佐藤 拓人	環境経営方針・環境経営も組表の実施管理 環境経営システムの啓蒙 環境に関わる文書の管理 手順書の作成、承認 環境に関する責任と権限の見直し 別表1 環境への負荷の自己チェックシート集の作成 別表2 環境への取り組みの自己チェックリスト作成 環境経営目一覧表の作成及び推進 法的及びその他要求事項の特定・遵守評価表の作成 エコアクション21委員会の開催 不適合の管理 不適合の是正処置・予備処置の有効性の確認 環境教育実施計画の策定 環境教育の実施 環境への取り組みを行う意義の周知
法規制に関する業務の担当者	法令の詳細把握 法令遵守の推進
防火管理者 福 雄二郎 石松 晃	防火に関する啓蒙実施 火災訓練の実施
全従業員	環境問題の現状把握 エコアクション21における環境への取り組みの実施 環境経営目標及び環境行動計画の遂行

- ▶ エコアクション21委員会は、責任と権限を有し全従業員に対して環境活動を周知する。
- ▶ 全従業員は、上記事項を良く理解し積極的に環境活動を行うこととする。

# 4.環境への負荷の状況 (取りまとめ表)

## 全社(本社部門 + 建設現場部門)

環境への負荷		単位	2025年度	2024年度	2023年度	
① 温室効果ガス量 2025年度 (排出係数0.570kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	45,249	43,693	39,872	
	( )	kg-CO <sub>2</sub>				
	( )	kg-CO <sub>2</sub>				
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	再資源化量	t	0.76	0.68	0.77
		( )	t			
		最終処分量	t	0.75	0.78	0.65
		再資源化率	%	50.4%	46.4%	54.2%
	産業廃棄物	再資源化量	t	124.2	213.1	5.5
		( )	t			
		最終処分量	t	7.52	27.3	10.1
再資源化率		%	94.0%	88.6%	35.2%	
③-1 総排出量	公共用水域	m <sup>3</sup>				
	下水道	m <sup>3</sup>	242.1	270.2	291.0	
③-2 水使用量	上水	m <sup>3</sup>	242.1	270.2	291.0	
	工業用水	m <sup>3</sup>				
	地下水	m <sup>3</sup>				
④ 化学物質使用量	エチルベンゼン	kg	3.75	48.05	0.21	
	キシレン	kg	5.59	62.09	0.67	
	ベンゼン	kg	0.00	0.00	0.41	
	トルエン	kg	23.45	26.7	5.20	
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギー除く)	MJ	160,619	162,837	162,799	
	化石燃料	MJ	300,108	367,484	291,384	
	新エネルギー	MJ				
	その他	MJ				
⑥ 資源等使用量	資源使用量	t	166	317	63	
	循環資源使用量	t				
⑦ 総製品生産量または 総商品販売量	製品生産量等	t				
	環境負荷低減に資する製品等	t				

- ▶ ※1 本社部門の二酸化炭素排出量の排出係数は、令和7年8月1日環境省発表の  
(株)東急パワーサプライの調整後排出係数0.570kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用  
建設現場部門の二酸化炭素排出量の排出係数は、令和7年8月1日環境省発表の  
東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数0.431kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用
- ▶ ※2 総製品生産量または総商品販売量の項目は該当無し

# 4-1. 環境への負荷の状況 (部門別 取りまとめ表)

## 本社部門

環境への負荷		単位	2025年度	2024年度	2023年度	
① 温室効果ガス量 2025年度 (排出係数0.570kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	25,567	19,802	20,330	
	( )	kg-CO <sub>2</sub>				
	( )	kg-CO <sub>2</sub>				
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	再資源化量	t	0.76	0.68	0.77
		( )	t			
		最終処分量	t	0.75	0.78	0.65
		再資源化率	%	50.4%	46.4%	54.2%
	産業廃棄物	再資源化量	t			
		( )	t			
		最終処分量	t			
		再資源化率	%			
③-1 総排出量	公共用水域	m <sup>3</sup>				
	下水道	m <sup>3</sup>	240	270	291	
③-2 水使用量	上水	m <sup>3</sup>	240	270	291	
	工業用水	m <sup>3</sup>				
	地下水	m <sup>3</sup>				
④ 化学物質使用量	エチルベンゼン	kg				
	キシレン	kg				
	ベンゼン	kg				
	トルエン	kg				
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギー除く)	MJ	160,568	162,614	162,799	
	化石燃料	MJ	7,190	12,083	9,274	
	新エネルギー	MJ				
	その他	MJ				
⑥ 資源等使用量	資源使用量	t				
	循環資源使用量	t				
⑦ 総製品生産量または 総商品販売量	製品生産量等	t				
	環境負荷低減に資する製品等	t				

※1 本社部門の二酸化炭素排出量の排出係数は、令和7年8月1日環境省発表の  
(株)東急パワーサプライの調整後排出係数0.570kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

## 4-2. 環境への負荷の状況 (部門別 取りまとめ表)

### 建設現場部門

環境への負荷		単位	2025年度	2024年度	2023年度	
① 温室効果ガス量 2025年度 (排出係数0.431kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	19,683	23,891	19,542	
	( )	kg-CO <sub>2</sub>				
	( )	kg-CO <sub>2</sub>				
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	再資源化量	t			
		( )	t			
		最終処分量	t			
		再資源化率	%			
	産業廃棄物	再資源化量	t	124.2	213.1	5.5
		( )	t			
		最終処分量	t	7.52	27.3	10.1
再資源化率		%	94.0%	88.6%	35.2%	
③-1 総排出量	公共用水域	m <sup>3</sup>				
	下水道	m <sup>3</sup>	2.1	0.2	0.0	
③-2 水使用量	上水	m <sup>3</sup>	2.1	0.2	0.0	
	工業用水	m <sup>3</sup>				
	地下水	m <sup>3</sup>				
④ 化学物質使用量	エチルベンゼン	kg	3.75	48.05	0.21	
	キシレン	kg	5.59	62.09	0.67	
	ベンゼン	kg	0.00	0.00	0.41	
	トルエン	kg	23.45	26.70	5.20	
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギー除く)	MJ	50	223	0	
	化石燃料	MJ	292,918	355,401	282,110	
	新エネルギー	MJ				
	その他	MJ				
⑥ 資源等使用量	資源使用量	t	166	317	63	
	循環資源使用量	t				
⑦ 総製品生産量または 総商品販売量	製品生産量等	t				
	環境負荷低減に資する製品等	t				

▶ ※1 二酸化炭素排出量の排出係数は、令和7年8月1日環境省発表の  
東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数0.431kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

# 5. 中期環境経営目標と 今年度実績及び環境経営計画

- ▶ 2025年度(2024年10月～2025年9月)の活動として環境項目とその環境目標値と実績値を以下に示します。
- ▶ 2025年度の活動での目標値は、第3期中期計画の4ヶ年(2019年度～2023)の実績値の平均値を基準値とし、-2%を削減の目標として設置いたしました。

## 部門 : 本社

### ▶ 2025年度環境経営目標・実績一覧表

No.	環境目的	2009年度 (2008年10月～ 2009年9月)			2024年度目標 (2023年10月～ 2024年9月)			2024年度 実績			判定	2025年度目標 (2024年10月～ 2025年9月)			2025年度 実績			判定	2026年度目標 (2025年10月～ 2026年9月)			2026年度 実績			判定	2027年度目標 (2026年10月～ 2027年9月)			2027年度 実績			判定
		EA21開始当初	第3期平均値 ×99%	実績値	%	第3期平均値 ×98%	実績値	%	第3期平均値 ×97%	実績値		%	第3期平均値 ×96%	実績値	%																	
1	二酸化炭素排出量削減 2025年度 排出係数0.570kg-CO <sub>2</sub> /kWh	41,231	kg - CO <sub>2</sub>	21,956	kg - CO <sub>2</sub>	19,802	90%	○	21,735	kg - CO <sub>2</sub>	25,567	118%	×	21,513	kg - CO <sub>2</sub>				21,291	kg - CO <sub>2</sub>												
2	購入電力	51,876	KW	43,031	KW	45,171	105%	×	42,597	KW	44,602	105%	×	42,162	KW				41,727	KW												
3	都市ガス	360	m <sup>3</sup>	148	m <sup>3</sup>	93	63%	○	146	m <sup>3</sup>	50	34%	○	145	m <sup>3</sup>				143	m <sup>3</sup>												
4	ガソリン	4,804	L	286	L	349	122%	×	283	L	208	73%	○	279.845	L				277	L												
5	軽油	—	L	—	L	—	—	—	—	L	—	—	—	—	L	—	—	—	—	L	—	—	—									
6	廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	5.2	t	1.88	t	1.46	77%	○	1.86	t	1.53	82%	○	1.84	t				1.82	t												
7	排水量削減(節水)	426	m <sup>3</sup>	301	m <sup>3</sup>	270	90%	○	298	m <sup>3</sup>	240	81%	○	294.9	m <sup>3</sup>				292	m <sup>3</sup>												

## 部門 : 建設現場

No.	環境目的	2009年度 (2008年10月～ 2009年9月)			2024年度目 標 (2023年10月 ～2024年9 月)			2024年度 実績			判定	2025年度目 標 (2024年10月 ～2025年9 月)			2025年度 実績			判定	2026年度目 標 (2025年10月 ～2026年9 月)			2026年度 実績			判定	2027年度目 標 (2026年10月 ～2027年9 月)			2027年度 実績			判定
		EA21開始当初	第3期平均値 ×99%	実績値	%	第3期平均値 ×98%	実績値	%	第3期平均値 ×97%	実績値		%	第3期平均値 ×96%	実績値	%																	
1	二酸化炭素排出量削減 2025年度 排出係数0.431kg-CO <sub>2</sub> /kWh	35,923	kg - CO <sub>2</sub>	15,648	kg - CO <sub>2</sub>	23,891	153%	×	15,490	kg - CO <sub>2</sub>	19,683	127%	×	15,332	kg - CO <sub>2</sub>				15,174	kg - CO <sub>2</sub>												
2	購入電力	2,010	KW	365	KW	62	17%	○	361	KW	14	4%	○	357	KW				354	KW												
3	ガソリン	7,298	L	5,893	L	8,097	137%	×	5,834	L	6,340	109%	×	5,774	L				5,715	L												
4	軽油	3,377	L	839	L	1,970	235%	×	830	L	1,925	232%	×	822	L				813	L												
5	廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	89.0	t	35.6	t	240.4	675%	×	35.3	t	124.21	352%	×	34.9	t				34.6	t												
6	排水量削減(脱水)	117	m <sup>3</sup>	6.4	m <sup>3</sup>	0.2	3%	○	6.4	m <sup>3</sup>	2.1	33%	○	6.3	m <sup>3</sup>				6.2	m <sup>3</sup>												

## グリーン購入品・自らが加工するサービスに関する項目

	目標率	達成率	判定
ビル灯具のLED化	85%	86%	○
コピー用紙	87%	88%	○

	目標(件)	達成(件)	判定
環境に関するクレーム	0件	0件	○

# 今年度の環境経営目標、環境経営計画と実績及び評価について以下の表に示します。

## 部門：本社

### CO<sub>2</sub>排出量

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) kg-CO <sub>2</sub>	1,919	1,520	1,804	2,093	1,969	2,626	1,716	1,296	1,304	1,648	1,801	2,040	
	実績(月)	1,201	2,065	2,241	2,424	2,482	2,243	1,798	1,625	2,273	2,397	2,458	2,359	
	達成度(月)	-718	545	437	331	513	-383	83	329	969	749	658	319	
	達成度(%)	63%	136%	124%	116%	126%	85%	105%	125%	174%	145%	137%	116%	
	2025年度 (排出係数0.570kg-CO <sub>2</sub> )/kWh	目標(累計) kg-CO <sub>2</sub>	1,919	3,438	5,242	7,335	9,304	11,930	13,646	14,942	16,246	17,894	19,694	21,735
	実績(累計)	1,201	3,266	5,507	7,931	10,413	12,656	14,454	16,080	18,352	20,749	23,208	25,567	
達成度(累計)	-718	-172	265	596	1,109	726	809	1,138	2,107	2,856	3,513	3,832		
責任者	手段の計画	累計達成度			63%			95%			105%			
石松(晃)	3階までのエレベーター使用抑制 冷暖房温度の設定の管理の徹底 残業時の事務所照明範囲の配慮 パソコン等の節電対策の徹底	評価	×			×			×			×		
		手段の実績	10月は目標達成したものの、11、12月では目標未達。			3月に目標を達成したものの、年度末に目標値を高く設定した電力使用量の増加の影響が大きいためと考えられる。			2/4期に比べ、数値は減少傾向で続いたものの、6月に大幅増。事務所利用機会が増加した影響と思われる。			排出係数が昨年度の0.416より増加した影響もあり、1年を通して目標未達。冷房稼働が増加しているが日々の節電・エコドライブを意識。		

### 購入電力

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) KW	3,706	3,005	3,485	3,928	3,971	5,097	3,482	2,452	2,675	3,154	3,694	3,946	
	実績(月)	2,875	3,449	3,897	4,113	4,331	3,708	3,129	2,637	3,987	4,028	4,309	4,139	
	達成度(月)	-831	444	412	185	360	-1,389	-353	184	1,312	874	615	192	
	達成度(%)	78%	115%	112%	105%	109%	73%	90%	108%	149%	128%	117%	105%	
	購入電力	目標(累計) KW	3,706	6,711	10,197	14,125	18,096	23,193	26,674	29,126	31,802	34,956	38,650	42,597
	実績(累計)	2,875	6,324	10,222	14,334	18,666	22,374	25,502	28,139	32,126	36,154	40,464	44,602	
達成度(累計)	-831	-387	25	210	570	-819	-1,172	-988	324	1,198	1,813	2,006		
責任者	手段の計画	累計達成度			78%			94%			100%			
石松(晃)	3階までのエレベーター使用抑制 冷暖房温度の設定の管理の徹底 残業時の事務所照明範囲の配慮 パソコン等の節電対策の徹底	評価	×			○			×			×		
		手段の実績	10月は目標達成したものの、11、12月では超過。累計目標達成を目指して引き続き節電等の取り組みを徹底。			累計値では目標を達成。年度末に目標値を高く設定した影響であり、油断せず節電の努力を続ける。			累計達成度で最終的に目標未達。5、6月は、昨年と異なり目標を超過しており、社員集会以て節電を改めて周知。			7月～9月にかけての猛暑の影響もあり、累計目標は未達。工事件数、冷房稼働機会で変動があるが、日々の節電を心がける。		

### 都市ガス

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) m <sup>3</sup>	12	13	13	13	13	12	11	11	12	12	12	12	
	実績(月)	2	4	9	9	6	8	7	2	2	0	1	0	
	達成度(月)	-10	-9	-4	-4	-7	-4	-4	-9	-10	-12	-11	-12	
	達成度(%)	17%	31%	69%	69%	46%	67%	64%	18%	17%	0%	8%	0%	
	都市ガス	目標(累計) m <sup>3</sup>	12	25	38	51	64	76	87	98	110	122	134	146
	実績(累計)	2	6	15	24	30	38	45	47	49	49	50	50	
達成度(累計)	-10	-19	-23	-27	-34	-38	-42	-51	-61	-73	-84	-96		
責任者	手段の計画	累計達成度			17%			24%			39%			
石松(晃)	不要な仮眠室利用の禁止 給湯温度の設定を低くする。	評価	○			○			○			○		
		手段の実績	年末にかけて使用量が増加しているものの、目標達成。節水と併せて、引き続きの目標達成を目指す。			1/4期と同程度の水準で推移。仮眠室利用が想定より少ないことが主な要因とみられるが、引き続きの目標達成を目指す。			5、6月にかけて大きく使用量が減少。2/4期同様に累計達成度は45%～50%前後で推移。			仮眠室利用機会が少なかったこともあり、大きく目標達成。夜間工事件数で変動するものの使用時は節水と併せて意識する。		

# 部門：本社

## ▶ ガソリン

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)  ガソリン	目標(月) L	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	23	24
	実績(月)	0	39	0	26	0	48	0	51	0	43	0	0
	達成度(月)	-24	15	-24	2	-24	24	-23	28	-23	20	-23	-24
	達成度(%)	0%	163%	0%	108%	0%	202%	0%	222%	0%	189%	0%	0%
	目標(累計) L	24	48	72	96	120	144	167	190	213	236	259	283
	実績(累計)	0	39	39	65	65	113	113	164	164	208	208	208
	達成度(累計)	-24	-9	-33	-31	-55	-30.6	-53.6	-25.6	-48.6	-28.2	-51	-75
責任者	手段の計画	累計達成度			累計達成度			累計達成度			累計達成度		
		0%	81%	54%	68%	54%	79%	68%	87%	77%	88%	80%	73%
石松(晃)	車両のアイドリングストップの徹底 運行ルート確認の徹底 立会い等での外出時に公共機関 工口運転の徹底	評価			○			○			○		
	手段の実績	営業車の利用は訪問先の場所と回数によって左右される。			3月に目標を大幅にオーバーしているが、累計達成度では-21%と目標達成。不要な営業車利用がないか引き続き確認。			営業車利用機会が少なく、その分ガソリンの使用量は減少したことから-23%と目標達成。引き続き目標達成を目指す。			7月にオーバーしたものの累計達成度では目標を達成。来年度も、引き続き利用時は工口運転を徹底していく。		

## ▶ 軽油

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)  軽油	目標(月) L												
	実績(月)												
	達成度(月)												
	達成度(%)												
	目標(累計) L												
	実績(累計)												
	達成度(累計)												
責任者	手段の計画	累計達成度			累計達成度			累計達成度			累計達成度		
石松(晃)	評価	○			○			○			○		
	手段の実績	軽油使用の営業車が無くなったため、除外											

## ▶ 廃棄物排出量削減(リサイクル推進)

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
廃棄物排出量削減(リサイクル推進)	目標(月) t	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	0.14	0.14	0.14	0.16	0.16	0.16
	実績(月)	0.12	0.12	0.16	0.11	0.11	0.15	0.11	0.12	0.12	0.13	0.14	0.14
	達成度(月)	-0.04	-0.04	0.00	-0.05	-0.05	-0.01	-0.03	-0.02	-0.02	-0.03	-0.02	-0.02
	達成度(%)	75%	75%	100%	69%	69%	94%	79%	86%	86%	81%	88%	88%
	目標(累計) t	0.16	0.32	0.48	0.64	0.80	0.96	1.10	1.24	1.38	1.54	1.70	1.86
	実績(累計)	0.12	0.24	0.40	0.51	0.62	0.77	0.88	1.00	1.12	1.25	1.39	1.53
	達成度(累計)	-0.04	-0.08	-0.08	-0.13	-0.18	-0.19	-0.22	-0.24	-0.26	-0.29	-0.31	-0.33
責任者	手段の計画	累計達成度			累計達成度			累計達成度			累計達成度		
		75%	75%	83%	80%	78%	80%	80%	81%	81%	81%	82%	82%
石松(晃)	材料、製品注文時の簡易包装の推進 一般廃棄物の分別を行い リサイクルを推進	評価			○			○			○		
	手段の実績	昨年度と同量の推移。 12月度は年末の大掃除による 排出量増加があったものの 目標を達成。			年度末に排出量が増加したものの、 累計値では同程度の推移。 引き続きの目標達成を目指す。			1/4~2/4期と同程度の推移。 目標を達成してのもの 分別・リサイクル等を改めて 全社員へ周知。			排出量は累計達成度82%と昨年に 続き目標達成。 引き続き、簡易包装・分別 リサイクルを全社員が意識。		

## ▶ 排水量削減(節水)

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
排水量削減(節水)	目標(月) m <sup>3</sup>	50		50		50		49		49		50	
	実績(月)	37		44		40		43		40		36	
	達成度(月)	-13		-6		-10		-6		-9		-14	
	達成度(%)	74%		88%		80%		88%		82%		72%	
	目標(累計) m <sup>3</sup>	50	50	100	100	150	150	199	199	248	248	298	298
	実績(累計)	37		81		121		164		204		240	240
	達成度(累計)	-13		-19		-29		-35		-44		-58	-58
責任者	手段の計画	累計達成度			累計達成度			累計達成度			累計達成度		
		74%		81%		81%		82%		82%		81%	81%
石松(晃)	小まめな開閉栓による日常的な節水 作業・清掃・洗車時、節水の心掛け	評価			○			○			○		
	手段の実績	年末の大掃除等があったものの -19%と目標を達成。			1/4期と同程度の水準。 年度末の工事量に伴う事務所 利用増加が懸念されたものの 目標達成。			2/4期より微増したものの、同程 度の累計達成度で推移。 節水を今後も継続して行うよう に社員集会にて周知。			排出量は累計達成度81%と昨年に 続き目標達成。夜間作業、事務所利用 時間により左右されるものの、引き 続きの節水を意識。		

# 部門 : 建設現場

## CO<sub>2</sub>排出量

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期																										
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) kg-CO <sub>2</sub>	1,687	1,163	1,132	1,065	1,252	1,271	877	1,287	1,155	1,883	1,304	1,412																								
	実績(月)	2,824	2,157	1,757	1,253	1,354	1,499	1,079	1,121	1,356	1,851	1,848	1,583																								
	達成度(月)	1,137	994	625	188	102	228	202	-167	201	-32	544	171																								
	達成度(%)	167%	185%	155%	118%	108%	118%	123%	87%	117%	98%	142%	112%																								
	2025年度 (排出係数0.431kg-CO <sub>2</sub> )/kWh	目標(累計) kg-CO <sub>2</sub>	1,687	2,851	3,982	5,047	6,300	7,571	8,448	9,736	10,891	12,773	14,078	15,490																							
	実績(累計)	2,824	4,982	6,739	7,992	9,346	10,845	11,924	13,045	14,401	16,251	18,099	19,683																								
	達成度(累計)	1,137	2,131	2,757	2,944	3,046	3,274	3,476	3,309	3,510	3,478	4,022	4,193																								
責任者	手段の計画	167%			175%			169%			158%			148%			143%			141%			134%			132%			127%			129%			127%		
石松(晃)	昼休み時間などの時間外の節電 工コ運転の徹底 車両のアイドリングストップの徹底 手戻り作業をなくすこと	評価	×			×			×			×																									
		手段の実績	ガソリンと軽油が排出量のほとんどを占めていることから工事受注高増加に比例して数値が変動する。			1/4期に比べ、月別の目標値では減少傾向。累計では未達な為可能な限りのエコドライブ荷台の整理整頓を徹底。			5月度は目標を達成したものの累計では目標未達。数値は目標に近づいている為引き続き取り組みを続ける。			昨年の排出係数0.390より増加した影響もあり、目標を未達。工事受注高による影響が大きいが引き続きエコドライブ等を徹底。																									

## 購入電力

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期																										
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) KW	35	35	35	34	35	35	19	19	19	25	35	35																								
	実績(月)	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																								
	達成度(月)	-21	-35	-35	-34	-35	-35	-19	-19	-19	-25	-35	-35																								
	達成度(%)	40%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%																								
	購入電力	目標(累計) KW	35	70	105	139	174	209	228	247	266	291	326	361																							
	実績(累計)	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14																							
	達成度(累計)	-21	-56	-91	-125	-160	-195	-214	-233	-252	-277	-312	-347																								
責任者	手段の計画	39%			20%			13%			10%			8%			7%			6%			6%			5%			5%			4%			4%		
石松(晃)	昼休み時間などの時間外の節電	評価	○			○			○			○																									
		手段の実績	現場事務所の利用は10月までであり、以降の排出実績は0。目標との比較が難しいものの節電を意識させる。			1/4期にて現場事務所を要する工事が完了した為、排出実績は0。現場事務所利用時は照明の消し忘れ等の無いよう節電を意識。			現場事務所、現場での利用は無く、排出実績は引き続き0。不要時は電源オフ、コンセントを抜く等を行うよう周知。			使用量は主に現場事務所の有無により左右されるものの利用時は事務所と同様に節電を意識するように徹底する。																									

## ガソリン

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期																										
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) L	486	486	487	486	486	486	486	486	486	486	487	486																								
	実績(月)	792	661	556	449	390	530	421	437	444	537	563	559																								
	達成度(月)	306	175	69	-37	-96	44	-65	-49	-42	51	76	73																								
	達成度(%)	163%	136%	114%	92%	80%	109%	87%	90%	91%	111%	116%	115%																								
	ガソリン	目標(累計) L	486	972	1,459	1,945	2,431	2,917	3,403	3,889	4,375	4,861	5,348	5,834																							
	実績(累計)	792	1,454	2,010	2,459	2,849	3,378	3,799	4,236	4,681	5,218	5,781	6,340																								
	達成度(累計)	306	482	551	514	418	461	396	347	306	357	433	506																								
責任者	手段の計画	163%			150%			138%			126%			117%			116%			112%			109%			107%			107%			108%			109%		
石松(晃)	工コ運転の徹底 車両のアイドリングストップの徹底 立会等での外出時に公共機関の利用を促進	評価	×			×			×			×																									
		手段の実績	工事受注高増加に伴い、工事車両利用機会が増大。エコドライブを徹底するように社員へ年末に再周知。			1月と2月では月別目標を達成し、累計目標にやや近づく。工事受注高に使用量が比例するがエコドライブを意識。			4~6月の月別目標を達成したものの、累計達成度では未達。エコドライブ、公共交通機関の利用で目標達成を目指す。			7~9月の月別目標、累計達成度が共に未達。猛暑による車載のエアコン使用機会、工事量の増加による影響が考えられる。																									

# 部門 : 建設現場

## ▶ 軽油

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)  軽油	目標(月) L	69	69	70	70	69	69	69	69	69	69	69	69	
	実績(月)	380	242	181	82	174	105	40	41	126	234	210	111	
	達成度(月)	311	173	111	12	105	36	-29	-28	57	165	141	42	
	達成度(%)	550%	350%	258%	117%	253%	152%	58%	60%	183%	339%	304%	161%	
	目標(累計) L	69	138	208	278	347	416	485	554	623	692	761	830	
	実績(累計)	380	621	802	884	1,058	1,163	1,203	1,244	1,371	1,605	1,814	1,925	
	達成度(累計)	311	483	594	606	711	747	718	690	748	913	1,053	1,095	
責任者	手段の計画	550%	450%	386%	318%	305%	280%	248%	225%	220%	232%	238%	232%	
石松(晃)	車両のアイドリングストップの徹底 不要な積載物を小まめに整理 エコ運転の徹底	評価	×			×			×			×		
		手段の実績	ガソリン車と同様に工事受注高に左右され、大幅な目標未達。エコドライブと荷台の整理整頓を行うよう周知。			1/4期に引き続き大幅な累計目標の未達。資材や足場材を長期間運搬する場合、使用量が更に増加。			4、5月にかけて月別目標を達成しているものの、6月では大幅に増加。利用時は不要なものを積まないように改めて周知。			月別、累計どちらも目標未達。工事受注高により使用機会も増加するため、変動が大きい。使用時はエコドライブを徹底。		

## ▶ 廃棄物排出量削減(リサイクル推進)

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
廃棄物排出量削減(リサイクル推進)	目標(月) t	3.0	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0	3.0	
	実績(月)	12.7	8.1	12.5	13.4	17.9	1.7	9.7	6.3	6.2	19.8	15.2	0.8	
	達成度(月)	9.7	5.1	9.5	10.5	15.0	-1.2	6.8	3.4	3.27	16.9	12.2	-2.2	
	達成度(%)	423%	271%	416%	461%	617%	59%	333%	217%	213%	684%	506%	26%	
	目標(累計) t	3.0	6.0	9.0	11.9	14.8	17.7	20.6	23.5	26.4	29.3	32.3	35.3	
	実績(累計)	12.7	20.8	33.3	46.7	64.6	66.3	75.9	82.2	88.4	108.2	123.4	124.2	
	達成度(累計)	9.7	14.8	24.3	34.8	49.8	48.6	55.3	58.7	62.0	78.9	91.1	88.9	
責任者	手段の計画	423%	347%	370%	392%	436%	374%	369%	350%	335%	369%	382%	352%	
石松(晃)	材料、製品注文時の簡易包装の推進 可能な限り型枠材、建築資材の再利用	評価	×			×			×			×		
		手段の実績	昨年度に引き続き、工事量増加に伴い目標を大きく超過。比重の重い排出物の有無による影響が大きい。			1/4期に引き続き目標を未達。工事内容により排出量は大きく左右されるが、資材再利用促進等で減らす様に意識。			1/4、2/4期に同様に月別・累計目標を大きく未達。型枠材や資材の再利用、簡易包装についてを社員へ改めて周知。			昨年度累計675%に比べ、減少したものの、目標は未達。工事受注高による影響が大きい。リサイクルを引き続き徹底。		

## ▶ 排水量削減(節水)

目標		2025年度 1/4期			2025年度 2/4期			2025年度 3/4期			2025年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
排水量削減(節水)	目標(月) m <sup>3</sup>	1.1		1.1		1.1		1.0		1.0		1.1		
	実績(月)	0.1		1.0		1.0		0.0		0.0		0.0		
	達成度(月)	-1.0		-0.1		-0.1		-1.0		-1.0		-1.1		
	達成度(%)	9%		91%		91%		0%		0%		0%		
	目標(累計) m <sup>3</sup>	1.1	1.1	2.2	2.2	3.3	3.3	4.3	4.3	5.3	5.3	6.4	6.4	
	実績(累計)	0.1		1.1		2.1		2.1		2.1		2.1		
	達成度(累計)	-1		-1.1		-1.2		-2.2		-3.2		-4.3		
責任者	手段の計画	9%		50%		64%		49%		40%		33%	33%	
石松(晃)	小まめな開閉栓による日常的な節水作業・清掃・洗車時、節水の心がけ	評価	○			○			○			○		
		手段の実績	現場事務所の稼働日数に応じて達成度が左右される。本社部門同様に小まめな節水を意識。			現場での使用があったものの目標を達成。使用の際には常に節水を意識するように改めて周知。			現場事務所、現場での利用は無く、排出実績は0。本社部門と同様に、日々の節水を心がける。			現場事務所、現場での利用により大きく左右されるものの目標を達成。引き続き、使用時はこまめな節水を意識。		

# 6. 中期経営計画 次年度以降の環境経営目標と 環境経営計画

- ▶ 第4期中期計画(2023年10月～2027年9月)として環境項目とその環境目標値を以下に示します。
- ▶ 第4期中期計画での目標値は、第3期中期計画の4ヶ年(2019年度～2023)の実績値の平均値を基準値とし、1%/年の削減を目標として設置いたしました。
- ▶ 目標達成に向けて、全従業員一丸となって取り組む所存です。

- ▶ 環境管理 第4期中期計画
- ▶ 環境経営目標・実績一覧表

## 部門 : 本社

No.	環境目的	2009年度 (2008年10月～ 2009年9月)		2024年度目標 (2023年10月～ 2024年9月)		2024年度 実績		判定	2025年度目標 (2024年10月～ 2025年9月)		2025年度 実績		判定	2026年度目標 (2025年10月～ 2026年9月)		2026年度 実績		判定	2027年度目標 (2026年10月～ 2027年9月)		2027年度 実績		判定
		EA21開始当初		第3期平均値 ×99%	実績値	%	第3期平均値 ×98%		実績値	%	第3期平均値 ×97%	実績値		%	第3期平均値 ×96%	実績値	%						
1	二酸化炭素排出量削減 2025年度 排出係数0.570kg-CO <sub>2</sub> /kWh	41,231	kg - CO <sub>2</sub>	21,956	kg - CO <sub>2</sub>	19,802	90%	○	21,735	kg - CO <sub>2</sub>	25,567	118%	×	21,513	kg - CO <sub>2</sub>				21,291	kg - CO <sub>2</sub>			
2	購入電力	51,876	KW	43,031	KW	45,171	105%	×	42,597	KW	44,602	105%	×	42,162	KW				41,727	KW			
3	都市ガス	360	m <sup>3</sup>	148	m <sup>3</sup>	93	63%	○	146	m <sup>3</sup>	50	34%	○	145	m <sup>3</sup>				143	m <sup>3</sup>			
4	ガソリン	4,804	L	286	L	349	122%	×	283	L	208	73%	○	280	L				277	L			
5	軽油	-	L	-	L	-	-	-	-	L	-	-	-	-	L	-	-	-	-	L	-	-	-
6	廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	5.2	t	1.88	t	1.46	77%	○	1.86	t	1.53	82%	○	1.84	t				1.82	t			
7	排水量削減(節水)	426	m <sup>3</sup>	301	m <sup>3</sup>	270	90%	○	298	m <sup>3</sup>	240	81%	○	295	m <sup>3</sup>				292	m <sup>3</sup>			

## 部門 : 建設現場

No.	環境目的	2009年度 (2008年10月～ 2009年9月)		2024年度目標 (2023年10月～ 2024年9月)		2024年度 実績		判定	2025年度目標 (2024年10月～ 2025年9月)		2025年度 実績		判定	2026年度目標 (2025年10月～ 2026年9月)		2026年度 実績		判定	2027年度目標 (2026年10月～ 2027年9月)		2027年度 実績		判定
		EA21開始当初		第3期平均値 ×99%	実績値	%	第3期平均値 ×98%		実績値	%	第3期平均値 ×97%	実績値		%	第3期平均値 ×96%	実績値	%						
1	二酸化炭素排出量削減 2025年度 排出係数0.431kg-CO <sub>2</sub> /kWh	35,923	kg - CO <sub>2</sub>	15,648	kg - CO <sub>2</sub>	23,891	153%	×	15,490	kg - CO <sub>2</sub>	19,683	127%	×	15,332	kg - CO <sub>2</sub>				15,174	kg - CO <sub>2</sub>			
2	購入電力	2,010	KW	365	KW	62	17%	○	361	KW	14	4%	○	357	KW				354	KW			
3	ガソリン	7,298	L	5,893	L	8,097	137%	×	5,834	L	6,340	109%	×	5,774	L				5,715	L			
4	軽油	3,377	L	839	L	1,970	235%	×	830	L	1,925	232%	×	822	L				813	L			
5	廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	89.0	t	35.6	t	240.4	675%	×	35.3	t	124.21	352%	×	34.9	t				34.6	t			
6	排水量削減(脱水)	117	m <sup>3</sup>	6.4	m <sup>3</sup>	0.2	3%	○	6.4	m <sup>3</sup>	2.1	33%	○	6.3	m <sup>3</sup>				6.2	m <sup>3</sup>			

## 部門 : 本社

### ▶ CO<sub>2</sub>排出量

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) kg-CO <sub>2</sub>	1,087	1,766	1,923	2,089	2,142	1,925	1,523	1,369	1,952	2,064	2,121	1,552	
	実績(月)	1,907												
	達成度(月)	820												
	達成度(%)	175%												
	2025年度 (排出係数0.570kg-CO <sub>2</sub> )/kWh	目標(累計) kg-CO <sub>2</sub>	1,087	2,853	4,776	6,865	9,007	10,932	12,455	13,824	15,776	17,840	19,961	21,513
		実績(累計)	1,907											
責任者	手段の計画	累計達成度												
石松(晃)	3階までのエレベーター使用抑制 冷暖房温度の設定の管理の徹底 残業時の事務所照明範囲の配慮 パソコン等の節電対策の徹底	評価												
		手段の実績												

### ▶ 購入電力

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) KW	2,672	3,246	3,694	3,910	4,128	3,505	2,926	2,434	3,784	3,825	4,106	3,932	
	実績(月)	3,324												
	達成度(月)	652												
	達成度(%)	124%												
	購入電力	目標(累計) KW	2,672	5,918	9,612	16,846	17,650	21,155	24,081	26,515	30,299	34,124	38,230	42,162
		実績(累計)	3,324											
責任者	手段の計画	累計達成度												
石松(晃)	3階までのエレベーター使用抑制 冷暖房温度の設定の管理の徹底 残業時の事務所照明範囲の配慮 パソコン等の節電対策の徹底	評価												
		手段の実績												

### ▶ 都市ガス

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) m <sup>3</sup>	9	9	15	25	15	13	9	9	9	9	11	12	
	実績(月)	1												
	達成度(月)	-8												
	達成度(%)	11%												
	都市ガス	目標(累計) m <sup>3</sup>	9	18	33	58	73	86	95	104	113	122	133	145
		実績(累計)	1											
責任者	手段の計画	累計達成度												
石松(晃)	不要な仮眠室利用の禁止 給湯温度の設定を低くする。	評価												
		手段の実績												

# 部門 : 本社

## ▶ ガソリン

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)  ガソリン	目標(月) L	17	17	40	40	18	18	40	18	18	18	18	18
	実績(月)	0											
	達成度(月)	-17											
	達成度(%)	0%											
	目標(累計) L	17	34	74	114	132	150	190	208	226	244	262	280
	実績(累計)	0											
達成度(累計)	-17												
責任者	手段の計画	累計達成度											
石松(見)	車両のアイドリングストップの徹底 運行ルート確認の徹底 立会い等での外出時に公共機関 工コ運転の徹底	評価											
		手段の実績											

## ▶ 軽油

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)  軽油	目標(月) L												
	実績(月)												
	達成度(月)												
	達成度(%)												
	目標(累計) L												
	実績(累計)												
達成度(累計)													
責任者	手段の計画	累計達成度											
石松(見)		評価											
		手段の実績											

軽油使用の営業車が無くなったため、除外

## ▶ 廃棄物排出量削減(リサイクル推進)

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
廃棄物排出量削減(リサイクル推進)	目標(月) t	0.140	0.140	0.200	0.140	0.140	0.200	0.150	0.140	0.140	0.150	0.150	0.150
	実績(月)	0.115											
	達成度(月)	-0.025											
	達成度(%)	82%											
	目標(累計) t	0.140	0.280	0.480	0.620	0.760	0.960	1.110	1.250	1.505	1.540	1.690	1.840
	実績(累計)	0.115											
達成度(累計)	-0.025												
責任者	手段の計画	累計達成度											
石松(見)	材料、製品注文時の簡易包装の推進 一般廃棄物の分別を行い リサイクルを推進	評価											
		手段の実績											

## ▶ 排水量削減(節水)

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
排水量削減(節水)	目標(月) m <sup>3</sup>	50		50		50		47		47		51	
	実績(月)	37											
	達成度(月)	-13											
	達成度(%)	74%											
	目標(累計) m <sup>3</sup>	50	50	100	100	150	150	197	197	244	244	295	295
	実績(累計)	37											
達成度(累計)	-13												
責任者	手段の計画	累計達成度											
石松(見)	小まめな開閉栓による日常的な節水 作業・清掃・洗車時、節水の心掛け	評価											
		手段の実績											

## 部門 : 建設現場

### ▶ CO<sub>2</sub>排出量

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) kg-CO <sub>2</sub>	2,201	1,682	1,370	977	1,055	1,168	840	873	1,057	1,443	1,441	1,225	
	実績(月)	1,230												
	達成度(月)	-971												
	達成度(%)	56%												
	2025年度 (排出係数0.431kg-CO <sub>2</sub> )/kWh	目標(累計) kg-CO <sub>2</sub>	2,201	3,883	5,253	6,230	7,285	8,453	9,293	10,166	11,223	12,666	14,107	15,332
		実績(累計)	1,230											
責任者	手段の計画	達成度(累計)	-971											
		累計達成度	56%											
石松(晃)	昼休み時間などの時間外の節電 工コ運転の徹底 車両のアイドリングストップの徹底 手戻り作業をなくすこと	評価												
		手段の実績												

### ▶ 購入電力

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) KW	34	34	34	34	35	35	19	19	19	25	35	34	
	実績(月)	0												
	達成度(月)	-34												
	達成度(%)	0%												
	購入電力	目標(累計) KW	34	68	102	136	171	206	225	244	263	288	323	357
		実績(累計)	0											
責任者	手段の計画	達成度(累計)	-34											
		累計達成度	0%											
石松(晃)	昼休み時間などの時間外の節電	評価												
		手段の実績												

### ▶ ガソリン

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)	目標(月) L	722	602	507	409	355	482	383	398	404	489	513	510	
	実績(月)	393												
	達成度(月)	-329												
	達成度(%)	54%												
	ガソリン	目標(累計) L	722	1,324	1,831	2,240	2,595	3,077	3,460	3,858	4,262	4,751	5,264	5,774
		実績(累計)	393											
責任者	手段の計画	達成度(累計)	-329											
		累計達成度	54%											
石松(晃)	工コ運転の徹底 車両のアイドリングストップの徹底 立会等での外出時に公共機関の利用を促進	評価												
		手段の実績												

## 部門 : 建設現場

### ▶ 軽油

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)  軽油	目標(月) L	162	103	77	35	74	45	17	18	54	100	60	79	
	実績(月)	124												
	達成度(月)	-38												
	達成度(%)	76%												
	目標(累計) L	162	265	342	377	451	496	513	531	585	685	745	824	
	実績(累計)	124												
	達成度(累計)	-38												
責任者	手段の計画	76%												
石松(晃)	車両のアイドリングストップの徹底 不要な積載物を小まめに整理 エコ運転の徹底	評価												
		手段の実績												

### ▶ 廃棄物排出量削減(リサイクル推進)

目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
廃棄物排出量削減(リサイクル推進)	目標(月) t	2.9	2.9	2.9	2.9	3.5	2.9	2.4	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	
	実績(月)	8.5												
	達成度(月)	5.6												
	達成度(%)	293%												
	目標(累計) t	2.9	5.8	8.7	11.6	15.1	18.0	20.4	23.3	26.2	29.1	32.0	34.9	
	実績(累計)	8.5												
	達成度(累計)	5.6												
責任者	手段の計画	293%												
石松(晃)	材料、製品注文時の簡易包装の推進 可能な限り型枠材、建築資材の再利用	評価												
		手段の実績												

### ▶ 排水量削減(節水)

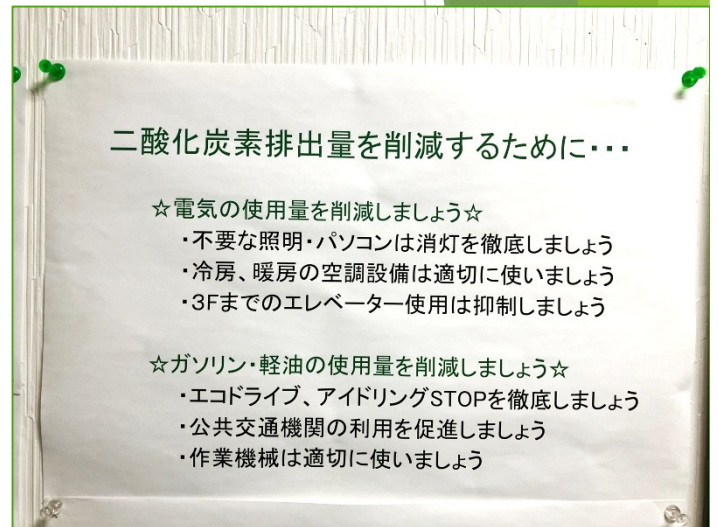
目標		2026年度 1/4期			2026年度 2/4期			2026年度 3/4期			2026年度 4/4期			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
排水量削減(節水)	目標(月) m <sup>3</sup>	1.1		1.1		1.1		1.0		1.0		1.1		
	実績(月)	0												
	達成度(月)	-1.1												
	達成度(%)	0%												
	目標(累計) m <sup>3</sup>	1.1	1.1	2.2	2.2	3.3	3.3	4.3	4.3	5.3	5.3	6.3	6.3	
	実績(累計)	0												
	達成度(累計)	-1.1												
責任者	手段の計画	0%												
石松(晃)	小まめな開閉栓による日常的な節水 作業・清掃・洗車時、節水の心がけ	評価												
		手段の実績												

# 7-1. 主要な環境活動計画の内容

## (1) 二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)

### ① 本社

- ▶ エアコンの温度  
(夏季:28℃冬季:22℃)の設定の徹底
- ▶ パソコン不使用时のスリープモード設定の徹底
- ▶ 残業時の事務所内照明範囲の配慮を徹底
- ▶ 1階から3階までのエレベーター使用抑制
- ▶ 車両のアイドリングストップ、エコドライブの徹底(燃費管理一覧表を活用)
- ▶ 公共交通機関利用の促進



### ② 建設現場

- ▶ 作業時間外の照明、電動工具不使用时の節電を徹底
- ▶ 工事用車両のアイドリングストップエコドライブの徹底(燃費管理一覧表を活用)
- ▶ 発電機不使用时の小まめなエンジンの停止を徹底
- ▶ 工事車両不要時の通勤には公共交通機関利用を徹底

メーカー	車名	ナンバー	2024年度		2026年度		2024年度		2026年度	
			燃費目標 (km/L)	燃費実績 (km/L)	燃費目標 (km/L)	燃費実績 (km/L)	燃費目標 (km/L)	燃費実績 (km/L)		
トヨタ	パジェロ	大志 高H 400 号	4221	8.8	O	X	8.8	8.2	O	X
トヨタ	パジェロ	社長 高H 300 号	5285	13.2	O	X	13.65	13.4	X	X
トヨタ	パジェロ	小笠山 高H 400 号	4537	10.4	O	X	5.828	10.4	O	X
トヨタ	ハイゼット	福 高H 400 号	3716	10.8	O	X	5.392	10.8	O	X
トヨタ	ハイゼット	土木 高H 400 号	4364	10.8	O	X	8.149	10.8	O	X
トヨタ	パジェロ	西川 高H 400 号	8573	7.4	O	X	5.300	7.4	O	X
トヨタ	パジェロ	寺嶋 高H 400 号	63	6.1	O	X	7.896	6.1	O	X
トヨタ	パジェロ	ダイナ 高H 400 号	9104	5.8	O	X	3.742	6.1	O	X
トヨタ	ハイゼット	三上 高H 400 号	2973	5.8	O	X	3.765	5.8	O	X
トヨタ	ハイゼット	種田 高H 400 号	5137	5.2	O	X	1.727	5.2	O	X
トヨタ	ハイゼット	土木 高H 100 号	5898	5.6	O	X	4.178	5.6	O	X
ニッサン	ハイゼット	廣 高H 400 号	5138	8.8	O	X	2.836	8.8	O	X

車両の燃費は低下することを鑑み、2026年度の目標値は2025年度の実績値を目標値として設定した。

不要な資料、工具などは廃らし、**燃費管理**のごまめなチェック！  
 エコドライブ、アイドリングストップの継続的な実施！  
 目的地までの事前運行ルート確認の徹底！  
 燃費管理(燃料消費の多い車)の買い換え検討！

## 7-2. 主要な環境活動計画の内容

### (2) 廃物排出量削減(リサイクル推進)

#### ① 本社

- ▶ 材料、製品注文時の簡易包装の推進
- ▶ 一般廃棄物の分別を行い、リサイクルを推進
- ▶ コピー用紙裏紙の有効活用を推進

#### ② 建設現場

- ▶ 材料、製品注文時の簡易包装の推進
- ▶ 可能な限り型枠材、建築資材の再利用を推進
- ▶ 廃棄物の分別を行い、リサイクルの推進



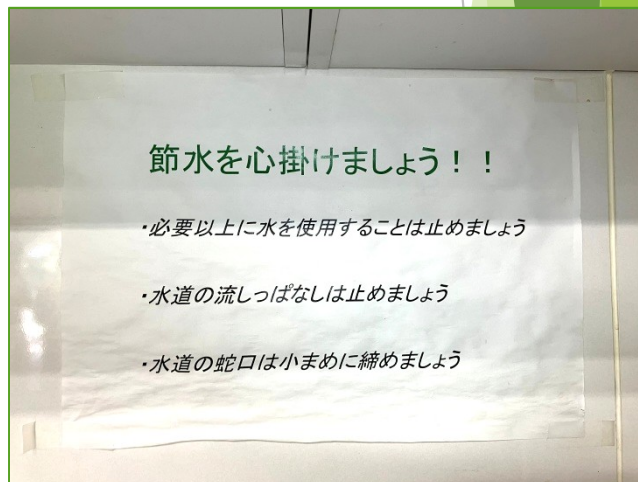
### (3) 排出量削減(節水)

#### ① 本社

- ▶ 小まめな開閉栓による日常的な節水を徹底
- ▶ 清掃や洗車時、全員が節水を心がける

#### ② 建設現場

- ▶ 小まめな開閉栓による日常的な節水を徹底
- ▶ 作業・清掃・洗車時、全員が節水を心掛ける



### (4) グリーン購入

- ▶ 間伐材を活用した名刺を使用することや環境に配慮し製造された紙を優先的に使用するなど、グリーン購入に努めております。

## 7-3. 主要な環境活動計画の内容

### (5)SDGs

持続可能な地域社会の創造に貢献することを使命と捉え、全社員一丸となって取り組めます。

- ▶ **No.3** あらゆる年齢の全ての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する。
- ▶ 所属社員や支えるご家族の健康確保に向け、定期的な健康診断の実施や、ご家族の方の分も含め、インフルエンザ等ワクチンの接種を会社負担にて実施しております。

**3** すべての人に  
健康と福祉を



- ▶ **No.11** 安全で災害に強く、持続可能な都市及び居住環境を実現する
- ▶ 主要顧客となる鉄道インフラの重要性を鑑み緊急時の対応を実施している
- ▶ ほか、大規模震災時の国道巡回協力システムにも参画しております。

**11** 住み続けられる  
まちづくりを



- ▶ **No.12** 持続可能な方法で生産し、消費する取組を進める
- ▶ 3R活動を引き続き推進し、環境負荷低減に努めて参ります。

**12** つくる責任  
つかう責任



## 8.安全大会の実施

- ▶ 昨年に引き続き、関係会社を招いた安全大会を開催しました。
- ▶ 工事を通して安全に特に配慮していた方の表彰
- ▶ 足場作業の法的義務と実務についての安全講話
- ▶ 直近での事故情報の伝達・報告
- ▶ 現場作業における安全確保の工夫とエコドライブ、節電・節水の周知

安全大会を通じて、足場作業時を行う際の注意事項を始めとして安全に鉄道工事を施工するためのルールと心構えを社員・協力会社含めて改めて確認することができました。



第 45 回

2025年度 石松組 安全大会



開催日 2025年 7月 4日 (金)  
時 間 16:00～18:00  
会 場 TKP品川カンファレンスセンター7階 A・Bルーム



株式会社 石松組

23

## 9.代表者による環境活動の取組み結果の評価

エコアクション21の活動を開始してから、16年目の審査時期を迎えることとなりました。

主に鉄道工事を行っている弊社であります。顧客の鉄道旅客運賃の減少による影響が甚大に影響し、しばらくは工事発注そのものが少なくなっておりました。しかしながら、コロナウィルス感染症が5類に分類移行されて以降、受注高は順調に回復傾向となってきております。

現場稼働率が上がり外出機会が増えつつある昨今において、本社部門、建設現場部門の環境に対する負荷が如何様になったか、取組結果を踏まえて以下にその評価を記載いたします。

今期は第4期中期計画の2年目でした。第4期中期計画は、第3期中期計画4ヶ年の実績値を平均した数値を基準として採用しており、今期はその2%削減を目標値として定めておりました。

今期の本社部門においては受注高が増えたものの仮眠室の利用は例年より多くなく、都市ガス使用量や排水量の削減項目は大幅な目標達成となり、数値としては良好な結果となりました。購入電力は昨年度に引き続き目標値5%のオーバーとなりました。昨年度の実績より1%削減はできたものの、受注増による時間外勤務が若干増え事務所稼働率が上がったためでした。

また、2年前にエアコン1台を増設した影響もあると思いますので、重大な目標未達とは捉えておりません。引き続き節電意識をもって活動してまいりましょう。

受注増により外出機会は増えたものの、電車移動を推奨したこともあり、ガソリン使用量は目標値から-27%という大幅な減少となりました。可能な限り公共交通機関を利用するなど、引き続き全員で削減意識をもって来期も努めてまいりましょう。

二酸化炭素排出量削減目標の全体値としては、目標値+18%のオーバーとなっています。

これは昨年度の二酸化炭素調整後排出係数が0.416kg-CO<sub>2</sub>/kWhであったのに対し、今年度は0.570kg-CO<sub>2</sub>/kWhであったことが過分に影響していると思われます。

購入電力としては目標未達でしたが、使用量として昨年実績より-1%となった点は評価できます。来年は新社屋に移転することが決定しておりますが、各種数値がどのように変わるか注視しつつ引き続き啓蒙活動は継続して、環境負荷低減に全員で取り組んでまいりましょう。

## 9.代表者による環境活動の取組み結果の評価

今期の建設現場部門においては、受注増の影響が大きかったと思います。

長期現場が少ないため現場ハウスを設けることも少なく、購入電力は大幅に減りました。同様に水使用量についても少ない状態となりましたので、評価手法は検討事項と思います。ガソリン消費量は昨年度より改善されたものの、軽油の消費量は引き続き大幅に目標値を超えました。単純に受注が今年度も増えて、現場の稼働が増えたことが要因と思われます。原単位の一管理手法として取り入れた、燃費目標で評価を引き続きしていきたいと思ひますし、エコドライブの徹底や低燃費車両に切り替える設備投資も引き続き実践してまいりましよう。建設現場部門の二酸化炭素排出量の削減は目標値+27%という大幅な未達成となりました。産業廃棄物排出量も含めて、受注状況や工事の種類により大きく数値は左右されてしまひます。評価の有効な手法については引き続き検討課題としてまいりましよう。

来年はいよいよ事務所移転の時期を迎えます。新社屋に移り清々しい気持ちで、環境活動も新たに推進してまいりましよう。新規設備で環境負荷低減はされるものですが、設置台数など現状と違った状況にもなつてまいります。しばし各種データには注視しつつ、適宜修正しましよう。移転後も変わらず大切なことは、皆さん一人ひとりが常に環境負荷低減の意識を持つことです。節電、節水、廃棄物や燃料使用量の削減が、経費節減にも繋がつてまいります。これからも意識が希薄となることなく、小さなことから積み上げてエコ意識を維持いたしましよう。EA21委員の皆さんが中心となつて、社内だけでなく現場や安全衛生協議会の場でも引き続き協力会社さんにエコ活動のご協力を仰いでいってください。よろしくお願ひいたします。

2025年11月1日

代表取締役 石松 肇

# 9.代表者による全体評価と見直しの結果

		経営者	管理責任者	作成者
		石松(肇)	石松(晃)	佐藤
		2025/11/4	2025/11/4	2025/11/4
開催日	2025年11月4日	場所	石松組 本社	
		作成日	2025年11月4日	
出席者	石松(肇)代表取締役・石松(晃)取締役・福建築次長・佐藤拓人			
内容				
総評 (経営者指示・コメント)	<p>2011年1月の認証取得以来、当社の環境経営活動も15年が経過いたしました。各種取組みによって当社社員のみならず協力企業も含め、環境に対する意識の向上と日々の環境活動も定着していると思います。工事受注高に関してはコロナ禍以降、順調に回復してきております。受注状況によりガソリンや軽油の使用量は左右され、工事の種類によって建設現場部門の廃棄物排出量は大幅に増加したものと思います。目標値の設定は難しいところですが、全員が日々意識し努力した証として達成感を得られることも大切なところですので、エコ委員が中心となって数値を注視し、必要に応じて目標値の変更も視野に入れてください。今後も顧客のニーズに最大限答えつつ、環境への配慮を微力ながら全員で取り組んでまいります。</p>			
環境方針・目的	<p>本社部門においては購入電力以外の項目が良好な結果となりました。引き続き給湯器具の使用を必要最小限に留めるよう努力し、節水も現状を維持できるように意識してまいります。二酸化炭素排出量は目標未達ですが、調整後排出係数の数値変動が大きき要因のようです。エアコンの温度設定(夏季:28℃・冬季:22℃)は引き続き守るように啓発と徹底を図ってください。また、健康増進も兼ねて、社員の3Fまでのエレベーターの使用は引き続き原則禁止といたします。</p> <p>建設現場部門では、不要な資源消費とならないよう、また産廃排出量の低減に努めるよう協力企業への周知も各現場で行ってください。利用度の高いガソリン・軽油の削減については、エコドライブの徹底、公共交通機関の利用促進を引き続き行ってください。</p>			
変更の必要性の評価	<p>方針・目的の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p> <p>様式・文書の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p>			
環境経営目標 環境経営計画	<p>第4期中期計画の2年目が終わりましたが、今後も継続して二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量の項目について、-1%/年毎として目標を維持します。ガソリン・軽油使用量についてはアイドリングストップやエコドライブを徹底し、燃費での管理も引き続き行いましょう。購入電力については不要な電力消費とならないよう一人ひとりが留意し、節電を常に意識してください。排水量については引き続き手洗いうがいをはっきりと行いつつ、節水を心掛けましょう。新社屋に移転して、各種数値がどう変化していくのか、エコ委員が中心となって注視してまいります。</p>			
変更の必要性の評価	<p>目標あるいは経営計画の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p> <p>様式・文書の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p>			
実施体制の評価	<p>実施体制の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p>			
その他環境経営 システムの要素へ 加え得る変更	<p>資材価格の高騰が続いており、経営を圧迫する要素が常にあります。小さなことの積み重ねや意識が大切ですので、小まめな節電やエコドライブの徹底で省エネ対策を実施していきましょう。新社屋の各種設備や機器類は環境負荷の低いものを選定しております。現況との数値比較はしばらく難しいかも知れませんが、データを新たに蓄積しつつ注視いたしましょう。新社屋においてさらなる設備改善の必要がないか、環境負荷低減に向けて取り組めることはないか、全員で探していきましょう。</p>			
変更の必要性の評価	<p>手順・方法の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p> <p>様式・文書の見直しは必要か ( 要 ・ <input checked="" type="radio"/> 否 )</p>			

# 10.環境関連法規への違反 訴訟等の有無

- ▶ 弊社は以下の環境関連法規について、別添様式の「法的及びその他要求事項の特定・遵守評価表」を作成し、法令の遵守評価表を作成し、法令の遵守並びにその評価を行っています。
- ▶ 2025年11月1日現在、関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟はありません。

- ▶ 廃棄物処理法
- ▶ 騒音規制法
- ▶ 振動規制法
- ▶ 建設リサイクル法
- ▶ 東京都環境確保条例
- ▶ 港区環境基本条例
- ▶ 港区廃棄物の処理および再利用に関する条例
- ▶ 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例
- ▶ 横浜市生活環境の保全に関する条例
- ▶ 消防法